# 布引だより



令和5年6月30日

No. 4

~ 一人ひとりがキラリ輝く布引の子 ~

http://www2.higashiomi.ed.jp/nunosyo/

### 季節を愛でる ~梅雨の美しさを感じる~

雨模様のうっとうしい日が続きます。梅雨時期は何だか気分も沈みがちになる人も多いのではないでしょうか。低気圧と自律神経の関係についての報道なども目にします。しかし、農作物にとっては雨も大切なもの。自然界のバランスという点では梅雨の時期もなくてはならないものですね。

子どもたちは、雨でも元気に登校して来ます。雨の強い日は、長ぐつをはいての登校です。 先日、「きのう買ってもらってん!」とうれしそうにピカピカの長ぐつを見せに来てくれる子

がいました。水たまりをジャブジャブ歩くのを楽しんでいる子もいます。ふと、学級園に目を向けると、雨の恵みを受けてこの何日かでぐっと大きくなったキュウリやピーマンの葉のみずみずしい緑色が、水滴をたたえてきれいに光っていました。季節に目を向け、季節季節の楽しさや自然の美しさを、子どもたちとともに味わっていきたいと思います。



#### PTA アルミ缶回収にご協力を!

7月1日(土)にPTAの事業としてアルミ缶回収を行います。限られた資源を有効に再利用し、身近な環境のことを考えるきっかけにする目的で開催されます。収益金は、PTA活動等に使わせていただく予定です。ご協力をお願いいたします。

- 〇当日は小雨決行です。荒天で中止の場合は、朝7時30分頃にコドモンメールで連絡します。
- 〇学校の自転車庫横にアルミ缶回収のボックスがあります。そちらに入れていただくのはいつで もかまいません。できる限りの水洗いをして、軽くつぶしてくださるとありがたいです。

#### 今月の一言(&ニ言三言)

# 子どもより、先に言えるか「ありがとう!」

「ありがとう」と言ってもらうと、気持ちがいいものですね。「ありがとう」と人に言ってもらうことが、自分の行動の原動力になっている人もいることでしょう。かく言うわたしも、そうかも知れません。

「ありがとう」はうれしい。「ありがとう」は気持ちいい。人のためになるっていいことだな ぁ。ということを、子どもたちにも実感してほしいものです。自分の行動が、人のためになって いることを確認する作業の中で、子どもたちは「自尊感情」を高めます。自動車に例えるなら、

自尊感情は、子どもたち(おとなもそうですが)が

日々がんばるための、ガソリンの役割となるのです。



### 7月の行事予定

				l
日	曜	行事予定	下校時刻	
			15:05	I 5:55
l	土	アルミ缶回収		
2	日			
3	月	交通安全教室	I·2年	3~6年
4	火		I·2年	3~6年
5	水	たてわり班会議⑤ 6年租税教室③④	全校	
6	木	子ども防犯教室③	I·3年 I4:30	2~6年 15:20
7	金	子育て教育相談日	12年	3~6年
8	土			
9	日			
10	月	クラブ活動 非行防止教室②③	I~3年	4~6年
11	火		I·2年	3~6年
12	水	地区児童会	全校	
13	木		I·3年 I4:30	2~6年 15:20
14	金	個別懇談会 給食終了		3:30
15	土			
16	日			
17	月	海の日		***************************************
18	火	個別懇談会	全校	1:30
19	水	個別懇談会	全校   :30	
20	木	I 学期終業式 個別懇談会	全校(	1:30
7/21~8/27 夏季休業日				
8/19 PTA環境整備作業(予備日8/20)				
8/28 2学期始業式 集団下校  :30				
8/29 給食開始 集団下校13:30				
8/31 1~4年14:30下校 5.6年15:20下校				
9/4・5 5年フローティングスクール				
9/15  年校外学習				
9/21 ハッピーコンサート				
9/29 4年やまのこ学習				

### ボランティアさんによる 本の読み聞かせ



読み聞かせボランティアさんが、朝読書の時間に教室へ来てくださり、読み聞かせをしてくださいました。子どもたちの読書の機会が減り、ゲームやインターネットの動画などに触れる時間が長くなっていることが心配されています。布引小でもその傾向は強いです。毎朝の読書の時間に本に触れ、読書の楽しさを感じる取組を続けてきました。ボランティアさんによる読み聞かせは、この取組にとって非常に心強い応援団です。今後月1回のペースで来てくださる予定で、子どもたちも心待ちにしています。

#### 田んぼの生き物調査(5年)



米作りのことを学習している5年生が、里の生態系としての田んぼの役割を学習するため、「生き物調査」を行いました。稲を育てる圃場としてだけでなく、生き物の命をはぐくむ場としての田んぼの役割にも気づくことができた、貴重な学習でした。